



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 スタンレー電気株式会社
 コード番号 6923 URL <http://www.stanley.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北野 隆典

問合せ先責任者 (役職名) 経理部門長 (氏名) 赤松 知範

TEL 03(6866)2222

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	99,925	9.8	10,238	23.1	10,984	33.0	6,781	42.3
29年3月期第1四半期	91,003	11.2	8,319	9.4	8,257	17.7	4,764	21.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 9,245百万円 (%) 29年3月期第1四半期 15,069百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	41.02	40.97
29年3月期第1四半期	28.62	28.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	462,113	352,393	69.4
29年3月期	458,042	348,240	69.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 320,645百万円 29年3月期 316,864百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		18.00		18.00	36.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		21.00		21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	205,000	13.9	21,500	26.1	24,000	35.2	15,000	38.4	90.75
通期	410,000	5.5	48,300	14.2	53,000	15.9	33,800	17.8	204.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	176,300,000 株	29年3月期	176,700,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	11,047,320 株	29年3月期	11,126,730 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	165,318,654 株	29年3月期1Q	166,491,349 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、為替等のリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、四半期決算短信[添付資料]P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 全般的な営業の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復が続きました。

世界経済は、米国、欧州では緩やかに回復、アジアでは総じて安定した成長が続き、中国では持ち直しが見られました。

以上のような事業環境のもと、当社並びにグループ各社（以下、当社グループ）では、グローバルでの市場ニーズを的確に捉えた製品開発、及び受注拡大を目指した営業力強化や生産能力の増強、そして生産工程や間接部門の徹底的なムダ取りといった生産革新活動による生産性向上等を着実に実行しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高は999億2千5百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益は102億3千8百万円（前年同期比23.1%増）、経常利益は109億8千4百万円（前年同期比33.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は67億8千1百万円（前年同期比42.3%増）と増収増益になりました。

② セグメント情報の概況

1) 自動車機器事業

世界の自動車生産台数は、欧州で微減、米州で横ばい、アジア、中国で微増、日本で増加となり、全体として微増となりました。二輪車生産台数では、米州、中国で減少、欧州で微減となったものの、アジアで横ばい、日本で増加となり、全体として横ばいとなりました。

このような市場環境のもと、当社グループの自動車機器事業は、当社が光源から一貫して製造しているLEDヘッドランプが増加したことで増収増益となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における自動車機器事業の売上高は804億3千2百万円（前年同期比12.8%増）、営業利益は63億8千2百万円（前年同期比25.4%増）となりました。

2) コンポーネンツ事業

当セグメントが関連するLED照明市場、情報通信市場、遊技市場は増加、車載市場は微増となったものの、AV市場は減少となりました。

このような市場環境のもと、当社グループのコンポーネンツ事業（LED、液晶等）は、LEDヘッドランプ用や車載インテリア用のLEDが増加し、増収増益となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間におけるコンポーネンツ事業の売上高は72億1百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は16億8千5百万円（前年同期比30.4%増）となりました。

3) 電子応用製品事業

当セグメントが関連するLED照明市場は増加、車載インテリア市場は微増となったものの、OA市場は微減、AV市場のうちカメラ市場は減少となりました。

このような市場環境のもと、当社グループの電子応用製品事業（LED照明製品、液晶用バックライト、ストロボ、操作パネル等）は、OAパネルが減少し減収となりましたが、LED灯体の光源や制御等に用いる電子基板に加え、PC用バックライト、ストロボ等が増加し増益となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における電子応用製品事業の売上高は122億8千5百万円（前年同期比2.2%減）、営業利益は14億7千4百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は4,621億1千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億7千万円増加しております。主な要因は、流動資産が11億5千5百万円及び固定資産が29億1千5百万円増加したことによるものです。流動資産の増加は、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金が増加したこと及びたな卸資産が増加したこと等によるものです。固定資産の増加は、有形固定資産が増加したこと等によるものです。

負債は1,097億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ8千1百万円減少しております。主な要因は、短期借入金が増加したこと等によるものです。

純資産は3,523億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ41億5千2百万円増加しております。主な要因は、株主資本が28億5百万円増加したこと及びその他の包括利益累計額が9億7千5百万円増加したこと等によるものです。株主資本の増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等によるものです。また、その他の包括利益累計額の増加は、為替換算調整勘定が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期第2四半期（累計）、及び通期の連結業績予想数値を、以下の理由により修正いたしました。

主に日本や中国において、自動車用LEDヘッドランプが当初の想定以上で推移しております。その結果、売上高、利益共に前回発表の予想を上回る見込みです。

当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、為替等のリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	101,840	105,481
受取手形及び売掛金	71,432	66,844
たな卸資産	28,574	30,704
繰延税金資産	2,542	2,265
その他	20,718	20,968
貸倒引当金	△14	△17
流動資産合計	225,093	226,248
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	61,760	61,982
機械装置及び運搬具（純額）	51,905	51,513
工具、器具及び備品（純額）	22,527	24,144
土地	13,054	15,119
リース資産（純額）	341	321
建設仮勘定	14,983	14,275
有形固定資産合計	164,572	167,357
無形固定資産		
のれん	121	102
その他	5,517	5,445
無形固定資産合計	5,639	5,548
投資その他の資産		
投資有価証券	58,557	59,077
繰延税金資産	2,014	2,133
その他	2,164	1,748
投資その他の資産合計	62,736	62,959
固定資産合計	232,949	235,865
資産合計	458,042	462,113

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	46,966	47,754
短期借入金	9,526	6,938
リース債務	133	132
未払法人税等	4,611	2,480
繰延税金負債	37	53
賞与引当金	3,595	1,935
役員賞与引当金	158	60
その他	16,509	22,059
流動負債合計	81,539	81,414
固定負債		
社債	10,000	10,000
リース債務	224	203
繰延税金負債	10,192	10,459
役員退職慰労引当金	55	28
退職給付に係る負債	6,282	6,010
資産除去債務	474	475
その他	1,032	1,127
固定負債合計	28,262	28,306
負債合計	109,802	109,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,514	30,514
資本剰余金	29,878	29,878
利益剰余金	260,970	264,010
自己株式	△22,063	△22,298
株主資本合計	299,300	302,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,951	20,771
為替換算調整勘定	△2,895	△1,803
退職給付に係る調整累計額	△492	△427
その他の包括利益累計額合計	17,564	18,540
新株予約権	325	316
非支配株主持分	31,050	31,431
純資産合計	348,240	352,393
負債純資産合計	458,042	462,113

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	91,003	99,925
売上原価	72,641	78,892
売上総利益	18,361	21,032
販売費及び一般管理費	10,041	10,794
営業利益	8,319	10,238
営業外収益		
受取利息	67	106
受取配当金	127	138
持分法による投資利益	278	391
受取ロイヤリティー	239	313
雑収入	94	106
営業外収益合計	807	1,056
営業外費用		
支払利息	42	34
為替差損	537	18
特別調査費用	61	39
雑損失	228	217
営業外費用合計	869	310
経常利益	8,257	10,984
特別利益		
固定資産売却益	2	20
特別利益合計	2	20
特別損失		
固定資産除却損	540	221
特別損失合計	540	221
税金等調整前四半期純利益	7,720	10,783
法人税等	2,049	2,734
四半期純利益	5,671	8,049
非支配株主に帰属する四半期純利益	906	1,268
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,764	6,781

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	5,671	8,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,816	△180
為替換算調整勘定	△15,986	1,158
退職給付に係る調整額	275	64
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,213	153
その他の包括利益合計	△20,740	1,195
四半期包括利益	△15,069	9,245
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△13,161	7,756
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,907	1,488

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

(単位：百万円)

	自動車 機器事業	コンポーネ ンツ事業	電子応用 製品事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	71,324	7,096	12,560	21	—	91,003
セグメント間の内部 売上高又は振替高	73	3,822	6,863	852	△ 11,612	—
計	71,398	10,919	19,423	874	△ 11,612	91,003
セグメント利益	5,089	1,292	1,431	9	496	8,319

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない身体障害者雇用促進事業、グループに対する金融・経営サービス等の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額496百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△740百万円、セグメント間取引消去1,271百万円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費及び管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

(単位：百万円)

	自動車 機器事業	コンポーネ ンツ事業	電子応用 製品事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	80,432	7,201	12,285	6	—	99,925
セグメント間の内部 売上高又は振替高	69	4,111	9,603	540	△ 14,325	—
計	80,502	11,312	21,888	546	△ 14,325	99,925
セグメント利益又は 損失(△)	6,382	1,685	1,474	△ 13	709	10,238

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない身体障害者雇用促進事業、グループに対する金融・経営サービス等の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額709百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△860百万円、セグメント間取引消去1,533百万円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費及び管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。